

令和3年度			
講習の区分	＜選択必修領域講習＞受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域		講習時間数 6 時間
講習の名称	【選択必修】教育現場のICT化とプログラミング教育		講習形態 講義・実習 (WEB 配信)
開設者	長崎ウエスレヤン大学(4月より鎮西学院大学へ校名変更)		定員 30 名
開設日/時間	令和3年8月7日(土)/8:50～16:30	会場	動画配信が受信できる場所。 職場もしくは自宅など
主な受講対象者	学校種	<input type="checkbox"/> 幼 <input checked="" type="checkbox"/> 小 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 特支	
	免許職種、教科等	<input checked="" type="checkbox"/> 教諭 <input type="checkbox"/> 特定しない	
	職務経験等	<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 特定しない	
講習の概要	教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む)等)		
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員：西村 文男 (非常勤講師) TEL：0957-26-1234 (代表)			
担当教員(分担担当者等):江川 明美 (非常勤講師)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい：本講習では、「①教育現場のICT化についての状況」「②プログラミング教育教材等の体験・活用」について講義する。 講習方法：各講習テーマにそって、オンライン講義・またそれに伴う演習を各自行う。講義後筆記試験を実施する。①講義を西村が実施。②講義を江川が実施。 ※資料は適宜、配布する。 講習到達目標：①教育現場のICT化についての理解を深め、活用方法に関する知識・能力の習得に努める。 ②プログラミング教育についての理解を深め、プログラミング体験により、学習指導要領の「プログラミング的思考」に関する指導力向上を目指す。			
講習内容(概要) /講習計画(時間毎の講習内容を含む) /キーワード 講習内容(概要)： ① 教育現場のICT化について、EdTechと呼ばれるアメリカを中心とした世界の潮流と日本での浸透状況について概観するとともに、その基盤となる情報リテラシーの重要性について理解を深める。 ② アプリケーションソフト、eラーニング教材、特にプログラミング教育教材について、理解を深め、実際のツールへ体験的に触れることにより、受講生自らの教育現場での活用方法について学ぶ。  講習計画・内容：			
	内容等	時間	担当教員
	オリエンテーション	10分	西村 文男
	1.講義:EdTecサービスの事例紹介	90分	〃
	2.講義:情報リテラシーの重要性	90分	〃
	3.講義:小学校プログラミング教育のねらい	30分	江川 明美
	4.演習:Scratchなどを使ったプログラミング体験	150分	江川 明美
キーワード： ( ICT ) ( プログラミング ) ( 教育の情報化 )			
成績評価の方法	成績評価は演習中の課題への態度(取り組み)、試験の評価等から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	大学ホームページ内の教員免許状更新講習バナーリンクからダウンロードしてください。 (講習前にメールにてお知らせします)		
各自で準備するもの	YouTubeでの動画配信を行いますので、パソコン等の受信可能な機器をご準備ください。		
受講上の注意	1.「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に事務局へお問合せ下さい。		